



# 研究シーズプレゼンテーション会

## 機械システム学系 編

新潟工科大学では、産学連携による企業や地域の活性化を目指し、大学が保有する幅広い研究シーズや設備等の「大学リソース」を、企業へ広く紹介する「研究シーズプレゼンテーション会」を開催します。

今回は「機械システム学系」の研究者が発表いたします。大学での対面聴講の他、オンラインでもご聴講いただけますので、各社の技術革新や企業課題へ取り組み等のご参考として、お気軽にご参加ください。

1. 日 時：令和3年8月24日(火) 14:00～15:40

2. 会 場：新潟工科大学 講義室4（オンライン聴講可）

申込締切  
8月10日まで

3. プログラム：

- (1) 開会 (14:00)
- (2) 新潟工科大学からの情報提供 (14:05～)
- (3) シーズ紹介 (14:10～、各20分×4シーズ紹介)
- (4) 質疑応答・意見交換 (15:30～)
- (5) 閉会(15:40)



参加費  
無料

今回ご紹介する研究シーズはこちら！

### 【研究シーズ①】耐熱材料の損傷メカニズムの解明



機械システム学系  
山岸 郷志 准教授

材料強度に関する研究を行なっています。金属、セラミックス、複合材料などについて、主に実験をもとに材料の性質、耐久性や壊れ方について調べています。

これまでに、製品の引張試験、繰り返し負荷試験などの実績があります。

### 【研究シーズ②】



機械システム学系  
李 虎奎 准教授

### 移動支援機器の開発

社会のために元気な高齢社会を築くためには、年齢とともに衰えていく生体機能を維持し、たとえ衰えても機能を補完することが重要です。

本研究室ではリハビリテーション装置の開発・マルチ生体計測機器の開発等、人に役立つ機器開発を目指しています。

### 【研究シーズ③】IoTシステムのプロトタイプ環境に関する研究



機械システム学系  
堀 雅和 教授

新しいIoTシステムのアイデアをすぐにかたちにして検証できるようにするため、プロトタイプをもっと簡単にできるようにしたいと考えています。

本研究では、エッジ・クラウドにある既存の機能を組み合わせてIoTシステムのプロトタイプを迅速に開発できる環境の実現を目指しています。

### 【研究シーズ④】



機械システム学系  
寺島 正二郎 教授(学系長)

### 医療・福祉機器の開発

少しでも障がい者や高齢者、様々な患者さん方のためになったり、より良い医療が提供できたりするように、医療・福祉機器の開発をしています。具体的には、頸髄損傷などによって首から上しか動かせない障がい者のために、口元や舌先で電動車椅子やパソコンを操作する操作支援装置を開発しています。

### 新型コロナウイルス (COVID-19) 感染対策の お願い。

- ①ソーシャルディスタンスに配慮した座席配置、換気や除菌の徹底など、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染症予防に十分配慮した上で開催いたします。
- ②手洗い、手指の消毒、マスクの着用、来場時の検温にご協力ください。
- ③発熱など風邪の症状がある場合には、講演会の参加をご遠慮いただきます。
- ④参加中、体調が悪くなった場合には、無理をせず、スタッフにお申し出ください。
- ⑤新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大の状況により、開催を延期又はWEB開催のみとする可能性があります。

＜主催：新潟工科大学地域産学交流センター、後援：新潟工科大学産学交流会＞

新潟工科大学 地域産学交流センター行 (FAX:0257-22-8123、E-Mail: career-sangaku@adm.niit.ac.jp)

## 8/24(火)「研究シーズプレゼンテーション会」申込書

企業名		電話番号	
役職		氏名	
聴講方法	会場にて聴講 ・ WEBにて聴講 (どちらかに○を付けてください)	E-Mail (オンライン聴講者 招待URL連絡先)	

※個人情報につきましては、本事業の目的以外には使用しません。